

令和 4年 10月 28日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

『災害対策車両の官民合同訓練』を開催

～ 災害に備え、官民合同訓練を実施します ～

【概要】

地震大雨等の災害発生時に備え、防災力の強化を図るため、災害協定に基づく地元建設業者と国土交通省職員で災害対策車両の官民合同操作訓練を実施します。

これは、災害時の協力に関する協定に基づくもので、協力体制の説明・意見交換および操作訓練を通じて、地元建設業者および国土交通省職員が一丸となって災害対策車両の操作方法を習得・習熟し、応急復旧をより迅速且つ確実に実施できることを目指します。

1. 日 時

令和4年11月1日(火)

15:00～16:00

2. 場 所

豊橋市草間町字東山143-6

アイプラザ豊橋

(右地図を参照下さい。)

3. 対象者

- ・愛知県建設業協会員 約40名
- ・国土交通省職員 約20名

4. 解 禁

指定なし

5. 配布先

豊橋市政記者会、豊川市政記者クラブ、岡崎市政記者会、岡崎新聞記者会、豊田市政記者クラブ

※当日、取材をしていただける報道関係者様におかれましては、事前に以下問い合わせ先までご連絡ください。

6. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所

副 所 長 田中 靖久

管理課長 平井 佳津美



電話 0532-48-8105(管理課 直通)

FAX 0532-48-8100

会場詳細図

他の部屋を利用される方の駐車場につき
参加者の駐車はご遠慮ください。

至
国道250号



アイプラザ豊橋

災害対策車
訓練会場

関係者用
駐車場

高師緑地



アイプラザ豊橋

高師緑地

排水ポンプ車 (30m³/min)

迅速な排水作業で浸水被害を軽減

排水作業に必要な排水ポンプ、発電機等を搭載し、台風や集中豪雨による河川の氾濫などにより浸水した場所に出動し、溢れた水を排水することによって、浸水被害を最小限に抑えます。

■特徴

- 小学校の25mプール(長25m×幅12m×深1.2m)であれば、約12分で空にすることができます。
- 分解型で操作盤、発動発電機が取り外し可能なため、車両で移動できない現場にヘリコプターで運搬して排水作業ができます。
- ポンプが軽量化したため、今までクレーンが必要となったような現場でも人力だけで設置ができます。
- 車両総重量が8t未満のため、中型自動車免許(8t限定)で運転ができます。



■仕様

- ・車体寸法： 全長7.57m×全幅2.28m×全高2.70m
- ・車両重量： 7.79t{中型(8t限定可)自動車運転免許}
- ・乗車定員： 2名
- ・使用燃料： 軽油(タンク容量 100L)
- ・駆動方式： 後輪駆動
- ・総排水量： 30m³/min
- ・連続排水時間： 約13時間(燃料満タン100L+250L)



■主要装備品

- ・電源設備： ディーゼル発動発電機
燃料軽油(タンク容量 250L)
440V 60Hz 125kVA(三相)
- ・ポンプ設備： 水中ポンプ 重さ38kg/台
口径200mm 4台
- ・照明装置： ハロゲン灯(100V-500W×2灯)



照明車(1.3kw×6灯,10m級)

災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援

夜間における災害現場の応急復旧作業、監視等の照明として使用します。伸縮式の照明装置により、高い位置から広範囲に現場内を照らすことができます。

■特徴

- 3～4階の建物の屋上と同じ高さから照らすことができます。
- 60m先の幅50mの範囲で新聞が読める明るさです。
- 電源供給車としても、使用できます。

■仕様

- ・車体寸法：全長6.09m×全幅2.00m×全高3.27m
- ・車両重量：6,120kg（準中型自動車免許）
- ・乗車定員：2名
- ・使用燃料：軽油(タンク容量 100L)
- ・駆動方式：総輪駆動
- ・照明灯昇降装置：伸縮式・1ポール型
- ・照明灯地上高：約10m
- ・連続照明時間：約40時間(燃料満タン100+62L)

■主要装備品

- ・電源設備：ディーゼル発動発電機
燃料軽油(タンク容量 62L)
220V 60Hz 15kVA
- ・照明装置：LEDランプ 1.3kW×6灯
- ・その他：カメラ装置、操作・記録装置



国土交通省中部地方整備局
豊橋河川事務所

豊川・矢作川における災害時の協力体制説明会 及び災害対策用機械操作訓練を実施しました。

～ 地域を災害から守ろう！官民合同訓練で55名が操作技術を習得！ ～

災害が発生した場合、応急復旧を迅速且つ確実に実施できるよう、本格的な台風シーズン前に愛知県建設業協会及び豊川・矢作川災害対策班の関係機関が集まり、協力体制説明会及び国土交通省が保有する災害対策用機械による操作訓練を実施しました。

全国土木施工管理技士連合会の継続学習制度(CPDS)として実施し、初めて操作した方も多数集まりました。

開催日時：令和2年8月19日(水)

参加者：55名

内訳 協定業協会 42名
国土交通省 13名

対象機械：照明車・排水ポンプ車

訓練次第：13:15 開会・挨拶
13:25 協力体制説明会
14:30 機械操作説明会
15:00 機械実機操作会
16:00 訓練終了・閉会
16:15 解散



照明車の操作訓練状況



排水ポンプ車の操作訓練状況